

大好評!

関西大学リサーチアトリエ

第7回

# ガラスおこし体験教室

平成 26 年 1 月 25 日 (土) ①10:30~11:30 ②13:00~14:00  
③14:30~15:30 ④16:00~17:00

—平成 25 年 12 月 16 日 (月) より受付開始—

場所=関西大学リサーチアトリエ 大阪市北区天神橋筋 3-9-9 (天神橋 3 丁目商店街)  
定員=各回 10 名以内 (完全予約制) 対象=5 歳以上 (小学 3 年生以下については保護者同伴)

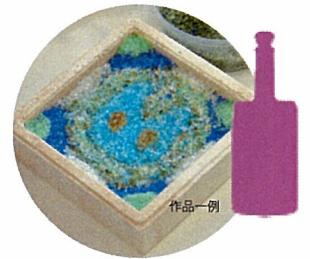
持物=家にある色のついた廃瓶をひとつ 制作時間=約 60 分  
予約・お問合せ=関西大学社会的信頼システム創生センター (STEP)

FAX=06-6368-1845 MAIL=step@ml.kandai.jp

主催=関西大学社会的信頼システム創生センター (STEP) 協力=ビーガラス研究所

参加  
無料

廃瓶をリサイクルしてカラフルなガラススタイルを創ろう!



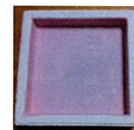
廃瓶として  
捨てられるガラスが  
「ガラスおこし」で  
思いがけないアート作品に  
生まれ変わります



「ガラスおこし」とは…

ビールなどで使われている様々な瓶。  
中でもリサイクルできるのは  
透明や褐色のものだけだとか。  
その他の色とりどりの瓶は、砕かれて  
埋め立てられる以外用途はありませんでした。  
ガラスおこしは、そんな廃瓶を使ってつくります。  
作り方からその出来栄まで  
大阪名物「岩おこし」に似ているところから  
その名が付けました。

ガラスおこし の つくりかた



ガラスおこしの型となるサヤ。焼  
き上がった作品がサヤから剥がれ  
やすくするため、サヤの底に離型  
剤を塗っていきます。



家から持ってきた廃瓶を、粉砕機  
で細かくしてガラスカレットをつ  
くります。スプーンなどで好きな  
模様をつくっていきます。



ガラスカレットはサヤの高さまで  
しっかり埋めます。模様が出来上  
がったら、スプーンで平らにと  
のえていきます。

体験教室ではここまで!  
ここからは後日、専門スタッフが制作します



窯に入れて、約 800 度の温度で焼  
き上げます。焼き上がり後、サヤ  
から丁寧に外します。仕上がりの  
表面はごつごつしています。



完成です! 今回の体験教室で制  
作したガラスおこしは、りそな銀  
行南森町支店展示ブースに 2 週間  
展示されます。

りそな銀行南森町支店展示ブースの展示が終了しましたら  
作品を取りに関西大学リサーチアトリエまでお越しください